

下関市立豊北歴史民俗資料館 開館記念特別展
中山太一誕生一三〇年記念 復原旧滝部小学校

中山太一と郷土

大正モダニズムと地域教育

開館日 平成二十三年十一月十七日(木) (午後二時開館)

平成二十四年二月十一日(日)



敬謹堂隆太山中
中山太一の肖像画
NAKAYAMA TAIYODO
OSAKA, TOKYO



開館記念講演会

平成23年11月20日(日)

波多野 宏之 (駿河台大学 メディア情報学部教授 元国立西洋美術館主任研究官) 豊北町出身

「これからの豊北と郷土遺産」

主催：下関市立豊北歴史民俗資料館 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 下関市教育委員会 下関市

協賛：株式会社クラブコスメテックス 協力：豊北郷土文化友の会 菊舎顕彰会

開館特別展 同時展示会

平成23年11月17日(木)~平成24年3月11日(日)

「ふるさとの女性文人 田上菊舎展 -雲遊の世界-」

特別展観覧料

大人300円 学生(高大生)200円

(団体20名以上の場合：大人240円 学生(高大生)160円)

※中学生以下無料

開館時間：午前9時~午後5時

休館日：月曜日 平成23年12月29日~平成24年1月3日

下関市立豊北歴史民俗資料館 開館記念特別展

中山太一と郷土

大正モダニズムと地域教育



中山太陽堂双美人

— 開館記念イベントの内容 —

平成23年11月20日(日)
午前10時～午後3時

午前イベント

午前10:00
開催のこぼ

午前10:15
滝部腰輪踊(民俗芸能)

午前10:45
記念講演会

波多野 宏之

「これからの豊北と郷土遺産」

(駿河台大学メディア情報学部教授・元国立西洋美術館主任研究官)
-豊北町出身-

午後イベント

午後1:00
豊北吹奏楽団演奏

午後2:00
耳香あそび(和室:当日受付、先着順、実費)
菊舎顕彰俳句大会(こどもの部特別表彰)

餅まき
午後3:00
閉会のこぼ

平成23年11月19日(土)～23日(水)

◀ 夜間ライトアップ ▶ [5日間]

共催: 下関建築設計監理協会・下関まちづくり研究会

今回平成19年度より進めてきました下関市立豊北歴史民俗資料館(県指定文化財:旧滝部小学校)保存修理整備事業の完成披露会として、またこの建物を寄贈した旧滝部村(現:下関市豊北町滝部)出身である株式会社中山太陽堂(現:株式会社クラブコスメチックス社)の創業者である中山太一(1881-1956年)の生誕130年を記念し、開館記念特別展を開催いたします。

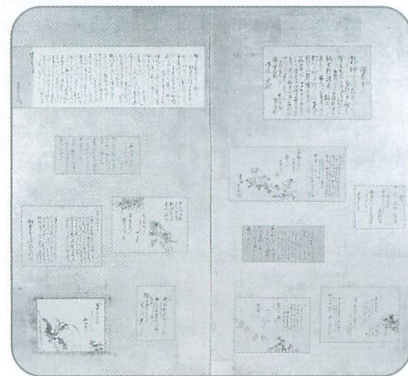
「東洋の化粧王」とよばれた中山太一とはどのような人物であったのか。彼が生きた明治・大正・昭和という時代のなかで、彼が「郷土」に託したのはいったい何だったのか?

大正モダニズムという時代、当時の「都市」と「地方」の交流、地域社会との関わりをテーマに、「郷土」とは何か? 学校や地域の教育がどのような役割を果たしてきたのか?

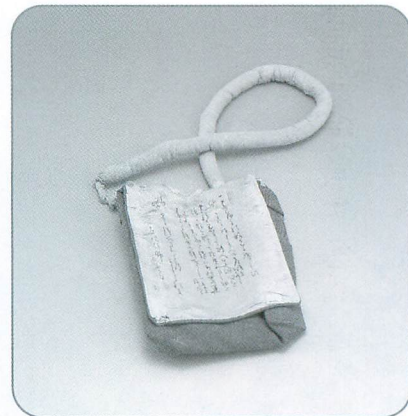
現在、過疎・高齢・少子化が進む地域にあって、その「原点」を考えてもらう機会として、中山太一およびクラブ化粧品に関連する資料、資料館が有する当時の生活文化資料を展示公開します。

また、今回、大正時代の創建当時に復原しました文化財保存修理の過程も併せて展示いたします。

是非ご覧ください。



画賛他貼混屏風



特別展示 菊舎頭陀袋(豊浦小教育資料館)

— 開館特別展 同時展示会 —

「ふるさとの女性文人
田上菊舎展—雲遊の世界—」

一月を笠に着て遊ばせや旅のそら—

田上菊舎は、宝暦3年(1753)長門国田耕村(現下関市豊北町田耕)に生まれた江戸期を代表する女性文人です。

24歳で夫と死別した後、尼となって諸国行脚をし、およそ40年の半生を旅に暮らしました。男女の性差を超え、独自の生き方をまっとうして、文雅の才を開花させた「人間菊舎」のありようを、見つめてみませんか。

JR…山陰本線滝部駅より徒歩約10分
※山陽新幹線新下関駅より山陰本線約80分
車…中国自動車道下関インターチェンジより約60分

下関市立 豊北歴史民俗資料館

〒759-5511 下関市豊北町大字滝部3153番地1
TEL 083-782-1651
<http://www.h-rekimin.jp/>

